

海外研修参加者の成績

1996年シドニー大学歯学部への派遣から始まり、2017年3月時点で延べ237名の学生を派遣している海外研修について、参加者の成績について調べた。

(1) 対象

2017年度海外研修参加者のうち現6学年（9名）の成績（順位）の推移
研修参加時の学年 5学年

(2) 参加者の特性

4学年2月末に受験するCBTの順位が上位のものが海外研修への参加申し込みを行う傾向にある。

(3) 順位・偏差値の推移

3学年科目試験の最終順位、4学年科目試験の9月時点順位、CBT（4学年2月末）、5学年臨床試験5回目（5学年2月末実施）、6学年学士試験I（9月末までの総合順位）の推移をみた。

全学年度同一試験を受験した対象は134名である。

海外研修参加者の全員が、6学年学士試験Iの成績が中位～上位となった。

（平均順位 34.6位 最高順位3位 最低順位 53位）

最も成績改善が見られた対象は、海外研修以降に大幅な成績改善をみせており、学習への動機付けがみられた。

